

日本アフリカ学会第 54 回学術大会

公開講演会

「アフリカ新商売往来～Money-Go-Round～」

日時 2017 年 5 月 21 日（日）13:10～16:00

場所 信州大学教育学部視聴覚室（図書館 2 階）

◇趣旨

2000 年代に入り、アフリカには新しいグローバル化の波が押し寄せてきました。アフリカでは日本と中国は援助競争をしています。ある国の首脳は「ふたりの恋人からプレゼントを贈られるようなもの。ふたりが喧嘩をしなければ良い」と語っています。ではアフリカの人たちはどのように立ち振る舞っているのでしょうか。このシンポジウムでは、アフリカのなかの中国人、中国のなかのアフリカ人、日本のなかのアフリカ人の商売往来を取り巻く新しい環境を理解した上で、21 世紀アフリカのグローバル経済の未来について多面的に検討したいと思います。

◇プログラム

13:10～13:20 挨拶・趣旨説明 阿久津昌三（信州大学）

13:20～13:40 平野克己（日本貿易振興機構アジア経済研究所）

「China in Africa:中国はアフリカでなにをしているのか」

13:40～14:00 小川さやか（立命館大学）

『「ケータイは、私のオフィス」—香港・中国のタンザニア人たちのビジネスとコミュニティ」

14:00～14:20 ウスビ・サコ（京都精華大学）

「中国における西アフリカ系商人のコミュニティ形成とビジネスの実態—広州に生きるアフリカンコミュニティとチョコレートタウンに焦点をあてる」

14:20～14:40 鈴木裕之（国士舘大学）

「日本に響きわたるアフリカ音楽—アフリカ人ミュージシャンは、いつ、どうやって来日したか」

14:40～15:00 休憩

15:00～16:00 総合討論 和崎春日（中部大学）